

岡山市 デジタル化・DX 事例報告会

中小企業を取り巻く経営環境と 持続的成長に向けたデジタル化の重要性について

岡山市産業観光局商工部
産業振興課 ものづくり振興係

急速に変化する環境と企業内部の構造的な制約

【外部環境の変化】

- ・ 人手不足
- ・ 原料・エネルギー価格や人件費の高騰
- ・ 顧客ニーズの多様化と競争の激化

【内部の構造的制約】

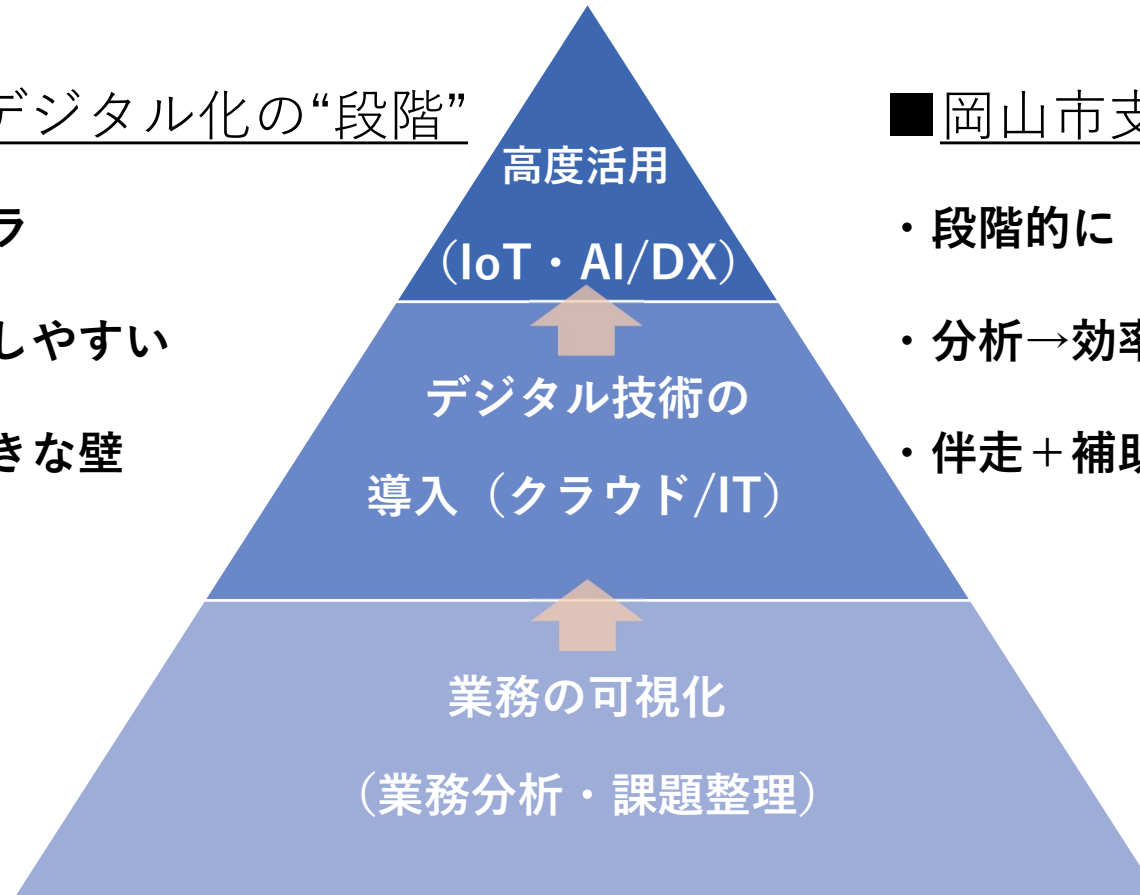
- ① 業務の標準化：プロセスが言語化されていない
- ② 情報のデータ化：情報が企業の資産になっていない
- ③ システムの連携性：情報が繋がっていない

外部変化への適応には、構造的制約の解消による“経営基盤”そのものの強化が不可欠
→ **内部の制約（課題）は企業ごとに全く異なる**

どの段階からでも始められる一貫支援

■ 企業ごとに異なるデジタル化の“段階”

- ・ 課題も成熟度もバラバラ
- ・ 段階を間違えると失敗しやすい
- ・ 導入後の「定着」も大きな壁



■ 岡山市支援制度の強み

- ・ 段階的に「選べる」支援体系
- ・ 分析→効率化→高度活用まで
- ・ 伴走＋補助金で「失敗しにくい」

各社が自社の段階に合ったメニューを活用し、デジタル化による生産性向上に取り組まれています。

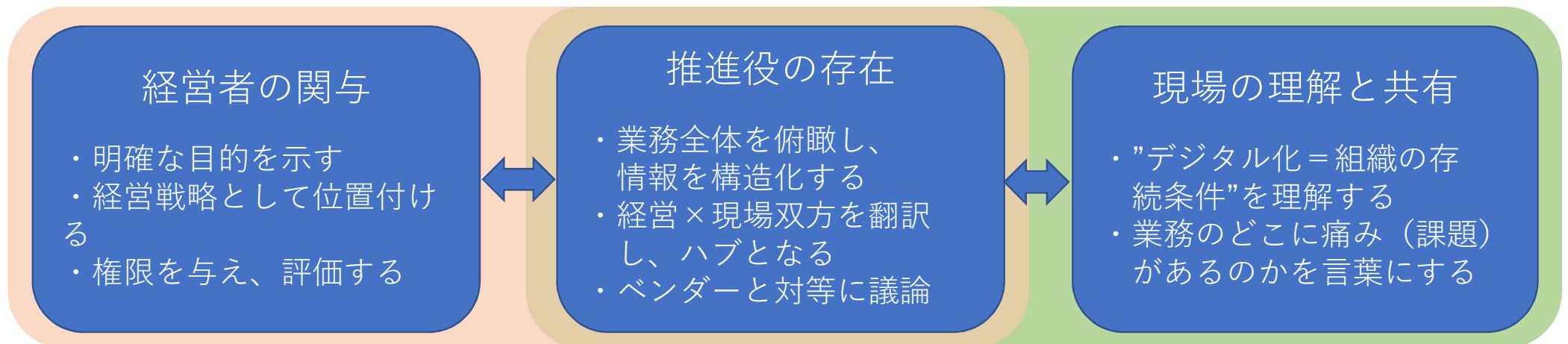
自社の”今の段階”に合わせて選べる、岡山市のデジタル化支援

	＜業務の可視化＞ 業務分析・課題整理	＜デジタル技術の導入＞ クラウド/ITツール	＜高度活用＞ IoT・AI/DX
伴走 支援	①デジタル化検討促進 ・マッチング事業 →専門家による課題整理 →ベンダー/ツール選定支援	②-1 クラウドサービス導入支援事業 (検討段階) → 専門家による課題の整理 → 他企業との事例共有の場の提供 ③-1 IT利活用支援事業 → 専門家による課題の深掘り → 一連のシステム調達プロセス経験を通じた社内IT人材育成を支援	(※高度活用段階は補助中心)
コスト 支援	(※入口段階は伴走中心)	②-2 クラウドサービス導入支援事業 (導入段階) → 導入費支援 (クラウドサービス限定) ③-2 IT利活用支援補助金 → 導入費支援 (限定なし)	④IoT・AI等先端技術導入支援補助金 ★IoTやAI、ロボット → 検証補助 + 導入補助 (2段階) → 事前の効果検証で投資リスク低減 ⑤DX推進事業補助金 ★基幹システム刷新など全社DX推進 → 検証設計補助 + 導入補助 (2段階) → DXビジョン策定からシステム構想、システム実装までを支援

デジタル化が進む企業に共通する「成功の条件」

支援から見たポイント

デジタル化は”技術”よりも、”社内の意思決定と巻き込み”で決まる



デジタル化が進む条件 = 経営（Why）× 推進（How）× 現場（What）

→どれか一つがゼロなら成果はゼロになる。

岡山市が目指すもの 企業の“持続的成長”を支えるパートナー

デジタル化は”業務改善”だけではなく”経営基盤づくり”

- ・ 企業の今の段階から無理なく始められる仕組み
- ・ 入口から導入、高度活用まで、デジタル化の段階に応じて市が支援を実施

デジタル化・DXの支援により企業の経営基盤強化に繋げ、
変化に強い持続的な成長を後押しします

ご清聴ありがとうございました。